

巻頭言

名古屋大学国際本部グローバル・エンゲージメントセンターの 発足にあたり

グローバル・エンゲージメントセンター長

谷 川 寛 樹

このたび2022年度に新たに発足した名古屋大学国際本部グローバル・エンゲージメントセンター長を拝命しました。世界トップレベルの研究大学を目指す名古屋大学では、“Internationalization（国際化）”を前提とした“Globalization（世界標準化）”を研究・教育で進めていく必要があります。これまで、名古屋大学では、国際教育交流センター、国際言語センター、国際連携企画センターといった組織が、大学の国際化を強力に押し進めてきました。これにより大学の国際化は大きく進展し、グローバル化を目指す名古屋大学の大きな礎となりました。これまでの国際化に向けた大学資産をさらに進展させ、グローバル化を目指すべく、“海外ネットワーク”、“国際入試”、“国際教育”、“支援”、“英文化”といった国際化に必要な要素を横断的かつシームレスに繋いでいく“名古屋大学 グローバル・エンゲージメントセンター（Nagoya University

Global Engagement Center, NuGEC）”が2022年4月に設置されました。NuGECは、名古屋大学と世界を繋ぐための新しいセンターとして発足しています。すでに2022年度は、本学生の派遣、協定校からの学生受入を始め国際交流はコロナ前の水準に戻りつつあります。また、海外の主要学会でも対面開催が増えており、with コロナの状況で研究交流活動が活発になっています。また、昨年、一昨年と我々はオンラインでのコミュニケーションを経験したことにより、オンライン会議でのメリット・デメリットが明確になりました。対面コミュニケーションとオンラインとを両方のメリットを活かすことで、今後の国際交流はより活発になると確信しています。新しい時代の国際交流を模索しつつ、名古屋大学のGlobalizationを押し進めるため、NuGECは活動を続けてまいります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。